

平成27年度 神奈川県立図書館の活動評価

神奈川県立図書館は、図書館活動について計画→実施→評価のサイクルを実現し、運営の持続的な改善を図ることを目的として活動評価を行っています。

平成27年度は、県民・利用者の皆様に県立図書館の基本方針をわかりやすく表している図書館活動の5項目と、新たに「電子ファイル資料登録件数」を追加し、全6項目について数値目標を設定し、図書館サービスの改善に取り組みました。

このたび、平成27年度の活動実績を踏まえて活動評価をまとめましたので、公表いたします。

活動評価の概要

平成27年度の活動評価は、6つの活動指標の全てが目標値を超え、達成率が100%以上となったため、「評価A」となりました。

活 動 指 標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
① テーマによる資料展示回数	120 件	132 件	110.0%	A
② 県民公開講座参加者数	1,400 人	2,035 人	145.4%	A
③ 職員の文献等執筆及び講師実績件数	110 件	148 件	134.5%	A
④ ホームページコンテンツの新規作成件数	80 件	100 件	125.0%	A
⑤ メディア掲載件数	60 件	72 件	120.0%	A
⑥ 電子ファイル資料登録件数	200 件	468 件	234.0%	A

※評価は、概括的にA、B、C、Dの4段階評価とし、各レベルを下記のとおりとしました。原則として、年度当初に設定した数値目標の達成率で判断しましたが、各目標の実現・達成に沿う取り組みや実績も加味しました。

評価A：数値目標を達成し、高いレベルで活動が展開されている

評価B：数値目標をほぼ達成し、やや高いレベルでの活動が展開されている

評価C：数値目標を達成していないが、標準的なレベルでの活動は展開されている

評価D：数値目標を達成できず、標準的なレベルにも達していない

活動指標① テーマによる資料展示回数

活動指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
①テーマによる資料展示回数	120回	計132回	110.0%	A

[定義]

本館展示室の展示をはじめとして、トピックス展示、ミニ展示など、テーマによる資料展示を行った回数。

[評価の内容]

●目標達成率110.0%

- ・テーマによる資料展示回数は、数値目標を達成しました。目標数値を超えて、目標達成率110.0%となりましたので、「評価A」としました。
- ・本館展示室では、「神奈川ゆかりの児童文学作家 かこさとし、熊田千佳慕(ちかぼ)、佐藤さとる、長崎源之助がみた戦争」「山川菊栄 仕事(しごと)×私事(しごと)」「江戸の町・町人の暮らし」「『生』の躍動—日本のスポーツ文学」を展示し県立図書館の資料の魅力をPRして、多くの来場者を得ました。
- ・本館会議室前では、女性関連資料が多数移管されたことから、ミニ企画展示として女性に関する資料を多様な切り口で展示・紹介しました。
- ・閲覧室内の月間トピックスでは、「ハロウィン」など季節に合わせた話題、「江戸川乱歩 没後50年」「三島由紀夫 生誕90年没後45年」など周年に合わせた話題を取り上げ、県民の興味や関心を促しました。併せて短期トピックスでは、人文・社会系の多様なテーマによるタイムリーでスピード感ある展示に努めました。
- ・かながわ資料／新聞・雑誌室では「かながわの雄峰 大山詣り」をテーマに年間を通して展示を行いました。また雑誌創刊号コレクションの紹介として「戦前のスポーツ誌」「演劇雑誌」などをテーマに展示を行い、コレクションの魅力を伝えました。
- ・視聴覚資料室でも、音楽界のトピックスなど情報収集に努め、話題のテーマでCDやレコード、映像資料を集めた展示を行い、さらに音楽堂主催事業と連動したコラボ展示にも積極的に取り組みました。
- ・生涯学習サポートコーナーでは「歩く・見る・知る かながわの歴史をめぐる道」「訪ねよう！ミュージアム」など生涯学習ボランティアによる展示にも取り組みました。
- ・2020年に東京で開催されるオリンピックに因み、特別企画展示「かながわと東京オリンピック1964～あの感動が今、よみがえる～」を本館一階会議室で開催しました。この展示では県立公文書館や県立歴史博物館、神奈川新聞社、横浜市環境創造局などから多くの協力を得ることができました。
- ・県立図書館が過去に開催した展示会のパネルを秦野市立図書館へ貸し出すなど、直接来館できない県民にも展示に触れる機会を提供しました。

[今後の改善点]

- ・今後もテーマに基づいて、図書館が主体的に編集・加工した図書館資料のコレクション紹介な

どを通して、利用者の価値創造に役立つ「知の編集」を行い、発信していきます。

- ・さまざまな切り口、見せ方の工夫により図書館資料の新たな魅力を引き出す展示の企画・実施に取り組みます。
- ・今後も市町村立図書館でも活用できる展示企画、展示ノウハウの開発を目指します。

活動指標② 県民公開講座参加者数

活動指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
②県民公開講座参加者数	1,400人	2,035人	145.4%	A

[定義]

当館が主催する県民公開講座の参加者数。

[評価の内容]

●目標達成率145.4%

- ・県民公開講座参加者数は、目標数値を大きく超えて、目標達成率145.4%となったため「評価A」としました。
- ・開催する県民公開講座については、「県のたより」や図書館のホームページへの掲載、広報チラシの配布のほか、神奈川新聞社のホームページ「カナロコ」に登録するなど県民への周知に努めました。
- ・セミナールームの整備により収容人数が増えたため、募集人数を超えても対応することができました。また、これまで館外で開催していた「大学で学ぼう～生涯学習フェア」も館内開催が可能となり、のべ400名もの参加がありました。
- ・新企画となった「社会・人文系再発見シリーズ」の連続講演会では、抽選に外れた応募者を対象として当日参加席を設けるなどの工夫をしました。

[今後の改善点]

- ・利用者のニーズを先取りしたタイムリーで魅力のある講座を開催するとともに、開催にあたってはより多くの方に参加いただけるよう、様々な広報媒体を活用して積極的な情報発信に努めます。
- ・平成28年度より、「図書館利用応援講座」を設け、利用者へのわかりやすい案内と講座メニューの提供を行っていきます。
- ・かながわ大学生涯学習推進協議会との連携による公開講座を実施し、利用層の拡大だけでなく、県民が主体的で多様な生涯学習活動を推進できるよう努めます。

活動指標③ 職員の文献等執筆及び講師実績件数

活動指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
③職員の文献等執筆及び講師実績件数	110件	148件	134.5%	A

[定義]

職員の日頃の研究活動及び成果の発信状況を表す文献等の執筆、研修会の講師、研究集会での発表等の件数。

[評価の内容]

●目標達成率134.5%

- ・従来の司書職員数に基づいていた指標を見直し、実績に基づいた数値目標を設定しましたが、目標を達成しました。目標達成率134.5%となりましたので「評価A」としました。
- ・生涯学習事業であるボランティアや区市町村人権教育担当者を対象とした研修を積極的に行いました。
- ・当館が主催する県民向け講座、市町村立図書館の職員向け講座、県立高等学校との連携・協力事業にかかる研修、当館の職員のスキルアップのための研修など、担当の職員が調査、準備して講師を務めました。また東京都で開催された全国図書館大会においても講師を派遣しました。
- ・『神奈川県立図書館紀要第12号』を発行し、のべ8名の県立図書館職員が執筆したほか、『神奈川新聞』の定期連載記事等への寄稿、国立国会図書館が主催する「レファレンス協同データベース」へレファレンス事例を提供し、職員のスキルアップを目指しました。

[今後の改善点]

- ・定着してきた各種講座、研修をより充実させるとともに、他機関からの原稿依頼や講師依頼には引き続き積極的に応じていきます。

活動指標④ ホームページコンテンツの新規作成件数

活動指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
④ホームページコンテンツの新規作成件数	80件	100件	125.0%	A

[定義]

デジタル・アーカイブの整備や、ブログ風記事「司書の出番！」など、当館で独自に作成するホームページコンテンツの新規作成件数。

[評価の内容]

●目標達成率125.0%

- ・ホームページコンテンツの新規作成件数は、目標数値を超えて、目標達成率125.0%となりましたので「評価A」としました。
- ・昨年度に引き続き「司書の出番！」で図書館のできごと・しごと・オススメ本等の記事や「かながわ資料ニューズレター」「トピックスのとびら」等の当館発行物の電子版を定期的に発信しました。
- ・県立公文書館と共同運営している「神奈川デジタルアーカイブ」に、明治初期に横浜で起きた事件の関連資料である「マリア・ルス号事件の『大旆』」を公開しました。
- ・県内の個人や団体等の協力のもと、神奈川の昔と現在の姿がわかる資料を収録する「神奈川県

郷土資料アーカイブ」を新規に開設し、「相州大山」をテーマに絵葉書等約400点を公開しました。

[今後の改善点]

- ・図書館の持つ資料の豊富さや活動の多様さを紹介し、アクセスしたくなる魅力的なホームページ作りを進めます。
- ・所蔵資料等のデジタル化を進め、コンテンツの充実に努めます。

活動指標⑤ メディア掲載件数

活 動 指 標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
⑤メディア掲載件数	60 件	72 件	120.0%	A

[定義]

当館の活動・取組みが新聞・雑誌・放送・ウェブサイト等の外部メディアに掲載された件数。

[評価の内容]

●目標達成率120.0%

- ・メディア掲載件数は目標数値を超えて120%となりましたので「評価A」としました。
- ・当館が主催する県民公開講座や展示等について、新聞社をはじめとした各種メディアに取り上げられました。
- ・平成27度から新規開催した「社会・人文系再発見シリーズ」の連続講演会が神奈川新聞でたびたび取り上げられました。また、「大学で学ぼう～生涯学習フェア～」も、新聞、ラジオ等で大きく取り上げられました。

[今後の改善点]

- ・当館の認知度を上げ、新たな利用者を掘り起こすために当館が主催する県民公開講座や展示等について、記者発表や新聞社をはじめとした各種メディアへの広報用のチラシの送付などの広報活動をさらに積極的に進めていきます。

活動指標⑥ 電子ファイル資料登録件数

活 動 指 標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
⑥電子ファイル資料登録件数	200 件	468 件	234.0%	A

[定義]

「神奈川県行政資料アーカイブ」事業の開始に伴う電子ファイル等収集件数。

[評価の内容]

●目標達成率234.0%

- ・電子ファイル資料登録件数は目標数値を大幅に超えて234.0%となりましたので「評価A」としました。
- ・県のウェブサイトで部局ごとに公表されている行政データを一括で提供するサイト「神奈川県行政資料アーカイブ」を新設し、当年度分だけでなく過去のデータも収集するよう努めました。

[今後の改善点]

- ・紙媒体で提供されている行政資料でデジタルデータがあるものにも範囲を広げ、収集に努めます。
- ・今後も県政情報センターや公文書館と連携し、行政資料の作成部署から系統的にデータを収集してアーカイブの充実を図り、県民への情報提供を進めていきます。